

※ 今週のアウトルック(1/14~1/17)

先週は週末の米国雇用統計の良好な結果を受けて、一時的に円安が進んだものの全般的には横ばい、あるいは下落傾向を示す通貨ペアが多かったです。

今週はまず、ドル円が160円付近のレジスタンスライン突破を目指す動きとなるのか、クロス円は下落トレンド入りしてしまうのか、そのあたりが焦点となりそうです。

先週のドル円は、米国雇用統計の良好な結果を受けて、「米国利下げペースは早まらない」というセンチメントが支配的となり、158円目前までドル高が進みました。

今週はまずアジア市場で、このまま円安が進むのかどうか注目されます。158円付近、あるいは160円付近のレジスタンスが厚かった場合、一時的に大きく調整する可能性もあるように思います。

ドル円の予想レンジは155円から162円です。

先週のユーロドルは、一度1.02付近のサポートラインでなんとか支えられている状況です。1.02を割り込んでしまった場合、パリティを目指す展開となる可能性が高まりそうです。

ユーロ円は155円から165円付近のレンジ内での動きが続いています。今週もこのレンジ内での動きが継続する可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは155円から165円です。

ポンドドルは1.23付近のサポートラインも割り込んでしまったため、1.2付近まで下落する可能性が高まっています。

ポンド円も190円を割り込んで、1808円付近を目指す展開となる可能性が高まっているように思います。

ポンド円の予想レンジは188円から199円です。

ドル高が進むというセンチメントが支配的となる中、まずはドル円が158円から162円付近のレジスタンスラインを超えられるかが焦点となりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。